

今年度は初心にかえり治験の基本的なことから素朴な疑問について取り上げていきます

今回は治験の安全性について取り上げていきます。安全性と書いて思い当たるのはまず治験薬の副作用だと思えます。薬の副作用は、治験薬だけではなく、病院や薬局、ドラッグストアなどで買うことができる薬すべてにおいて副作用が出る可能性はあります。その中で治験は特に、**参加する患者さんの安全を最優先**に考え、実施されています。

文書による説明

治験の参加前には医師や治験コーディネーターが口頭説明ではなく、必ず文書にて分かりやすく説明を行います。その説明文書には今までに報告されていない副作用についても記載がされています。記載がされていない新しく発生した副作用についても情報提供を行い、継続して治験に参加をしていただけたら、改めて患者さんの意思を確認します。

安全性を確認するための検査

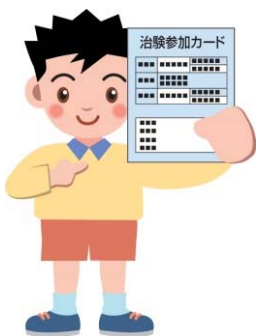
開発中の薬は、安全性について事前に何度も確認をしています。治験参加中は副作用の徴候をできる限り早く見つけるために詳しく検査を行います。通常の診察よりも検査時間が長くなったり、来院回数が増えることもあります。例えば、心臓への影響を確認するための心電図検査や、肝機能や腎機能を確認するための採血や尿検査などがあります。

もし副作用が出たら…

治験に参加されている方の安全が最優先され、適切な治療が実施されます。治験薬の影響があると考えられる副作用が発生した場合には、医療費等を補填する補償制度があります。



「治験参加カード」ご存じですか？



病院や薬局にかかったときに、お薬手帳を窓口にご覧いただくかと思えます。医師や薬剤師がお薬手帳から服用中の薬や副作用・アレルギー歴を確認することで、処方された薬を安全に服用していただけるかどうか確認することが出来ます。

同じように、治験に参加した場合には、治験参加カードをお渡ししています。

治験参加カードは他の病院や薬局を利用するときに治験参加中であることを知らせるために医師や薬剤師に提示するカードです。治験に関する必要な情報（主に治験名、対象疾患、参加期間、治験担当医や治験コーディネーターの連絡先、治験薬との併用が禁止・制限される薬、治験中の注意事項）が記載されており、その情報によって治験に参加されている方の安全を守ることが目的の1つとなっています。

なかよし薬局では、地域貢献型の医療を目指して一緒に仕事をしてくれる薬剤師を募集しています！
詳しくは下記連絡先まで！

株式会社イノベーションオブメディカルサービス 厚木支社（採用担当） 電話：046-220-1171
電子メール：recruit@ims-inc.co.jp

なかよし薬局（全17店舗）
船子店、東名店、高森店、愛川店、関口店、愛甲店、妻田店、局前店、恩名店
酒井店、湘南台店、荻野店、愛甲南店、中津店、栄店、みらいが丘店、東大竹店

Editor: Ichikawa